ののはなだより

第94号 2019年（平成31）4月7日発行

どこから来てもどなたでも1人5冊1ヵ月間かりられます。

大地ののはな文庫
026-253-8902
飯綱町倉井379

♪木の芽の赤ちゃんふくらん〜だら… 百花繚乱の春を迎えます。 うめ、もも、サクラ、コブシ、ヤマザクラ、りんご、ウワミズザクラ、ヤマボウシ、そしてフジ。 土の中からは水仙、ヒヤシンス、チューリップ、菜の花 などなど 大地の丘はまぶしいほどに花ざかり！

開催決定

4月開館日	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	14:30〜16:30			11:00〜15:30				14:00〜16:30						

5月開館日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
								14:00〜16:30								14:00〜16:30	

18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
11:00〜15:30				14:00〜16:30									

6月開館日	1	2	3
	土	日	月
		ののはなまつり	

4月20日（土） ＆ 5月18日（土）

文庫 おはなし会

文庫開館 11:00〜15:30　おはなし会 13:30〜14:30

入場無料・予約不要！

その日のテーマに沿った、小さい子・大きい子別のおはなし会。恒例のふるまい汁に手づくりおやつタイム。そして時々工作。今年度も楽しい1日になりそう（4/20はやりますヨ）です。お友達を誘って、ご家族一緒にお出かけ下さい！（どなたでもWelcome！）

♪わらべうた♪

ねーずみ ねーずみ
どーこいきゃ
わがすへ　ちゅっ ちゅく ちゅ
ねーずみ ねーずみ
どーこいきゃ
わがすへ………とびこんだー!!

指先や足先からだんだんねずみが上がってきます

わきの下や首などをコチョコチョ！

親子でコチョコチョ遊びを楽しんでね!!

第16回 大地ののはな文庫まつり

6月2日（日）

📖「道草いっぱい」をテーマにおもしろくて、おいしくて、楽しいおまつりを計画中です。詳細は後日、ご案内チラシにて。（大地HPにも掲載予定）

ののはなさんの おすすめ本

☺ 小さい子むき絵本　☺ 幼児むき絵本　☺ 小学生以上むきの本

☺ ねんねんのはら

あまんきみこ ぶん
ほさかあやこ え
（福音館）

ちゅうちゅうねずみさん、ぴょんぴょんうさぎさん、動物のお母さんが「ねんねんのはらにいらっしゃい」と語りかけ、寄り添うように寝る子供達。私もこの幸せな時間が懐かしく思い出されます。（青山あゆみ 薦）

☺ おうさまのくれた ごほうび

ブルガリアの昔話
八百板洋子 再話
岡田知子 絵
（福音館）

貧しくても仲の良い老夫婦がいました。おばあさんに縫い針を買ってあげたいおじいさん。でもお金がありません。そんなおじいさんに幸運がめぐってきます。さて、結末はどうなるでしょう。（磯谷陽子 薦）

☺☺ うずらちゃんのかくれんぼ

きもとももこ さく
（福音館）

あざやかな色が目をひく、うずらちゃんたちが外でかくれんぼをしてあそぶおはなしです。うずらちゃんとひよこちゃんをみつけるのが楽しく、ふたりのやりとりがおもしろいです。（櫻井 薦）

☺ 根っこのこどもたち目をさます

ジビレ・フォン・オルファース え
ヘレン・ディーン・フィッシュ ぶん
いしいももこ やく・へん
（童話屋）

雪解けの春、土の中でも春の準備が始まります。根っこのこどもたちは、自分の服を縫ったり、虫たちを起こし、春のいろをぬってあげたり…春がくるのが、待ち遠しくなる…思います。（[illegible] 薦）

☺ 幼い子の詩集 パタポン①

田中和雄 編集
（童話屋）

子どもと楽しめる詩ばかりで、なにより大人もやさしい気持ちになれます。今日は物語を読むパワーが足りないぞっというときにも活躍します！（石田みどり 薦）

☺ 火のくつと風のサンダル

ウルズラ＝ウェルフェル 作
関楠生 訳（学研）

私が子供のころにワクワクしながら読んだ本です。いつも皆にからかわれる、でぶでちびのチムと、お父さんが旅に出ます。その先々で起こる出来事を通して、チムは成長していきます。我が家の子供は、第一章を読んであげたら夢中になり、もっと読んで"！と催促するので、何章も一度に読んであげましたよ。（橋本 薦）